

患者さんを家族のように愛する・いい医療をより多くの患者さんへ

奈良県西和医療センター情報誌

ファミーユ

～みむる～

第12号

令和元年
5月



ごあいさつ

新任医師紹介

診療科案内:循環器内科

病気の話:①遅い脈を治療する「ペースメーカー」

病気の話:②心筋シンチグラフィ

各部門情報:薬剤部

各部門情報:中央臨床検査部

西和医療センター便り

公開講座案内



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター

Nara Prefectural Seiwa Medical Center

ごあいさつ



副院長・患者支援センター長
土肥直文

令和元年はじめての「ファミリーユミむろ」をお届けいたします。今号の特集は循環器疾患です。遅すぎる脈のため失神（気を失う）などの症状がでている患者さんにはペースメーカーが必要になることがあります。「ペースメーカー」とはどのような医療機器か?解説します。また、心臓に血液のめぐりが悪い部位があるかどうかを精細な画像で調べる「心筋シンチグラフィ」という検査についても詳しい説明があります。薬剤部のページでは血液をサラサラにする薬（抗血栓薬）のお話があり、中央臨床検査部のページでは心臓の負担を表す血液データ「BNP」について説明があります。手に取って立ち読みするだけでなく、自宅に持ち帰り、ゆっくりお読みいただければ幸いです。

4月に着任・昇格した医師は26名、そのうち8名は臨床研修医で、これから2年間当院で研鑽を積みます。みなさまよろしく願いいたします。

新任医師紹介

平成31年4月1日付け

産婦人科統括部長



きた つねかず
喜多 恒和

専門医・専門分野・研究分野

婦人科腫瘍学 産婦人科感染症学
HIV母子感染
日本産科婦人科学会専門医・指導医
日本専門医機構産婦人科専門医
日本産科腫瘍学会専門医・指導医
日本周産期・新生児医学会認定指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

産婦人科部長



ひらの ひとし
平野 仁嗣

専門医・専門分野

産婦人科全般
日本産科婦人科学会指導医
日本産科婦人科学会専門医
臨床研修指導医
日本女性医学会暫定指導医

産婦人科副部長



はるた しょうじ
春田 祥治

専門医・専門分野

女性ヘルスケア（性器脱・更年期症候群等）
婦人科産科一般
日本産科婦人科学会専門医・指導医
日本女性医学会女性ヘルスケア専門医
母体保護法指定医

新任医師紹介

平成31年4月1日付け

小児科部長



はやし たまさ
林 環

専門医・専門分野
小児先天性心疾患
日本小児科学会専門医
日本小児循環器学会専門医

外科・消化器外科医長



みぎた かずひろ
右田 和寛

専門医・専門分野
上部消化器外科 内視鏡外科
消化器外科全般
日本外科学会専門医
日本消化器外科専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本食道学会食道科認定医

循環器内科医長



あん きよん
安 基鉦

専門医・専門分野
循環器
虚血性心疾患

循環器内科医長



ふじき けんご
藤木 健吾

専門医・専門分野
糖尿病・循環器
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
日本腎臓学会専門医

小児科医長



たくち まさき
田口 真輝

専門医・専門分野
心身症
神経発達症(発達障害)
てんかん
日本小児科学会専門医

脳神経外科医員



もりさき ゆうだい
森崎 雄大

専門医・専門分野
脳神経外科全般
日本脳神経外科学会専門医

腎臓内科医員



いたの あきこ
板野 明子

専門医・専門分野
腎臓内科

心臓血管外科医員



かにわ よしお
鹿庭 善夫

専門医・専門分野
心臓血管外科全般
日本外科学会会員
日本心臓血管外科学会会員
日本血管外科学会会員

消化器内科医員



はなたに じゅんいち
花谷 純一

専門医・専門分野
消化器内科一般
内科認定医

外科・消化器外科医員



つじもと あきのり
辻本 成範

専門医・専門分野
消化器外科

麻酔科専攻医



さかもと ゆうきよ
坂本 悠巨

専門医・専門分野
麻酔全般

腎臓内科・総合内科専攻医



やまだ あやの
山田 彩乃

専門医・専門分野
腎臓疾患全般
腎代替療法
日本内科学会会員
日本腎臓学会会員

皮膚科専攻医



あおき ゆき
青木 郁樹

専門医・専門分野
皮膚科

救急科・循環器内科専攻医



おくだ ひろすみ
奥田 宏純

専門医・専門分野
救急

小児科専攻医



おおにし まさてる
大西 将央

専門医・専門分野
小児科

臨床研修医

臨床研修医



うの はるひ
宇野 春日

臨床研修医



くぼ こうじ
久保 昂司

臨床研修医



さかもと ゆうた
坂元 優太

臨床研修医



すけがわ まさひろ
助川 正泰

臨床研修医



なかがわ りゅうたろう
中川 龍太郎

臨床研修医



ばん りさこ
伴 理紗子

臨床研修医



まえぼう かつや
前防 克也

臨床研修医



みよし ともひろ
三好 智浩

循環器内科

【診療の内容】

心臓や全身の循環に関わる疾患の診断と治療を担当する診療科です。主に急性期のカテーテル治療や医療機器の体内への植込み手術などの入院治療を行っており、その後の長期管理については、県内のクリニックなどの医療機関と共同で行うようにしています。診療の具体的内容は以下の通りです。

- ① 虚血性心臓病（心筋梗塞や狭心症）
- ② 心臓弁膜症（大動脈弁狭窄症などの弁疾患）
- ③ 心筋疾患（拡張型心筋症や肥大型心筋症）
- ④ 高血圧（特に難治性高血圧、腎動脈狭窄による腎血管性高血圧などの2次性高血圧）
- ⑤ 心不全（どのような心臓病でも悪化すると心臓の機能が障害され心不全になります）
- ⑥ 大動脈疾患（大動脈瘤や高安病など）
- ⑦ 肺動脈疾患（肺高血圧症など）
- ⑧ 閉塞性動脈硬化症（足の循環障害）
- ⑨ 頸動脈や鎖骨下動脈疾患（脳循環障害の原因）
- ⑩ 脂質異常症（心筋梗塞や脳卒中の原因となる高コレステロール血症など）
- ⑪ 頻脈性不整脈（心房細動だけでなく、あらゆる頻脈性不整脈）
- ⑫ 徐脈性不整脈（洞不全症候群や房室ブロックなど）

<外来診療担当表>

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
一診	土肥 <small>(初診紹介)</small> 岩井 <small>(午後)</small>	中井	鈴木	阪井	中井 <small>(午前)</small>
四診	藤本 不整脈専門医		藤木	岩井	安
五診 <small>(午前・初診)</small>	岡山		服部	橋本	花房/松林
六診	安 <small>(午前)</small>	藤木 <small>(午前)</small>			

病気の話①

遅い脈を治療する「ペースメーカー」

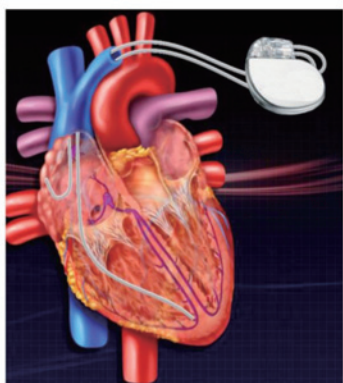
心臓には、お母さんのおなかの中にいる胎児のときから、一生を終えるときまでずっと電気を発生するペースメーカーの役割をしている部分があり、その部位を「洞結節（どうけっせつ）」とよんでいます。その洞結節から心臓内に電気が流れる経路があり、これを刺激伝導系とよんでいます。洞結節や刺激伝導系の経路が、加齢によって障害が

出てきた場合、心臓の鼓動の回数が極端に少なくなる「高度

徐脈（遅すぎる脈）」が生じて、意識を失うことがあります。意識を失わなくても、心臓がうまく打つことができなくなるために心不全になってくることもあります。そのような病態を治してしまえる薬がないため、ペースメーカーという機械を体内に植込む必要がでてきます。

ペースメーカーは、4 cm×6 cm ほどの楕円の本体とそれにつながるリード線でできています。本体は通常左の鎖骨の下の皮下脂肪と筋肉の間に植込みます。ペースメーカーは患者さんのすべての心拍と心拍の間の時間を計測し、患者さんの心拍が急に止まったときに小さな電気を発生させて心臓を動かしてくれる機械です。

西和医療センターでは最新のリードのないタイプ（女性の小指の第1関節の先ほどの小さなペースメーカー）の植込み手術も行っています。どのペースメーカーが適切かは主治医に相談してください。



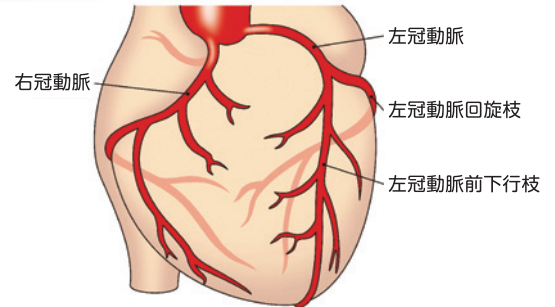
病気の話②

心筋シンチグラフィ

冠動脈疾患（狭心症や心筋梗塞など）とは

●どんな病気ですか？

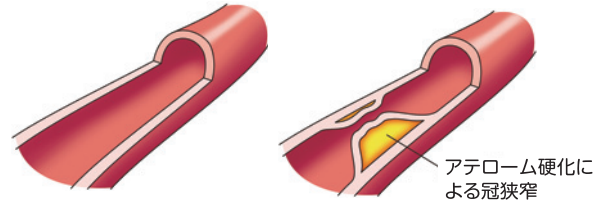
高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙などの生活習慣病により、心臓の筋肉（心筋）を養っている血管（冠動脈）に動脈硬化が起こり、血管が細くなり、血液が流れにくくなる病気です。



●どんな症状になりますか？

典型的には、歩いたり坂道を登ったりしたときに左前胸部が締め付けられるように痛くなります。心不全になっていると息切れを感じることもあります。安静でこれらの症状は治まります。

安静で治まらないときや安静時の突然の胸痛は急性心筋梗塞の可能性があります。その他に大動脈解離や肺塞栓症などの可能性もあります。症状だけでは診断できませんので、循環器内科外来を受診する必要があります。



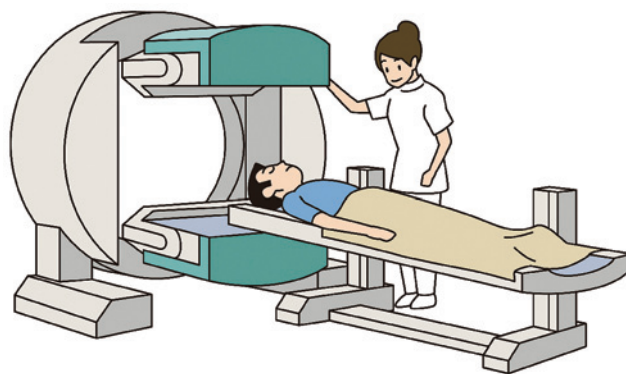
●どんな治療がありますか？

カテーテル（細長い柔らかいプラスチックの筒）を手首の血管から入れ心臓まで持っていき、細くなった心臓の筋肉（心筋）を養っている血管（冠動脈）を映し出し、風船で広げ、ステント（金属の管）を置く経皮的冠動脈形成術があります。また、重症の冠動脈疾患では全身麻酔をかけ、細くなった冠動脈の先にバイパス血管をつなぐ手術もあります。

心筋シンチグラフィとは

●なにがわかるのですか？

主に、心臓の筋肉（心筋）に血液が流れているかどうか分かります。



●この検査の良いところは？

造影剤を使う検査は腎臓が悪い患者さんには副作用のため受けてもらうことはできませんが、心筋シンチグラフィは腎臓が悪い患者さんにも安心して受けてもらうことができます。

心筋を養っている血管（冠動脈）が細く見えていても、実際は血液が十分に流れているために手術が必要でない患者さんがいらっしゃいます。心筋シンチグラフィを受けてもらうことで、心臓カテーテル検査を受けなくても済む場合があります。

●どうやって調べるのですか？

自転車こぎやお薬で、少し、心臓に負担をかけた状態で、微量の放射線を出すラジオアイソトープ（RI）というお薬を注射します。RIは心臓に集まりますので、心臓から出る放射線を特別なカメラで撮影します。心臓の筋肉（心筋）に血液が流れているかどうか分かります。

●放射線の影響はありませんか？

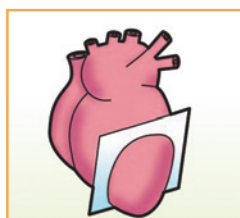
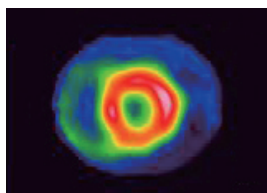
心筋シンチグラフィでは放射線を出すラジオアイソトープ（RI）を使いますが、ごく微量で、人体に与える影響はほとんどありません。

●当院での例

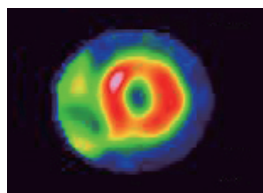
左は正常例です。心臓の輪切りですので、血液が流れている心臓の筋肉（心筋）がリング状に見えています。

右は心筋梗塞例です。欠けている部分が血液の流れが悪くなっている心筋です。

<正常例>



<心筋梗塞例>



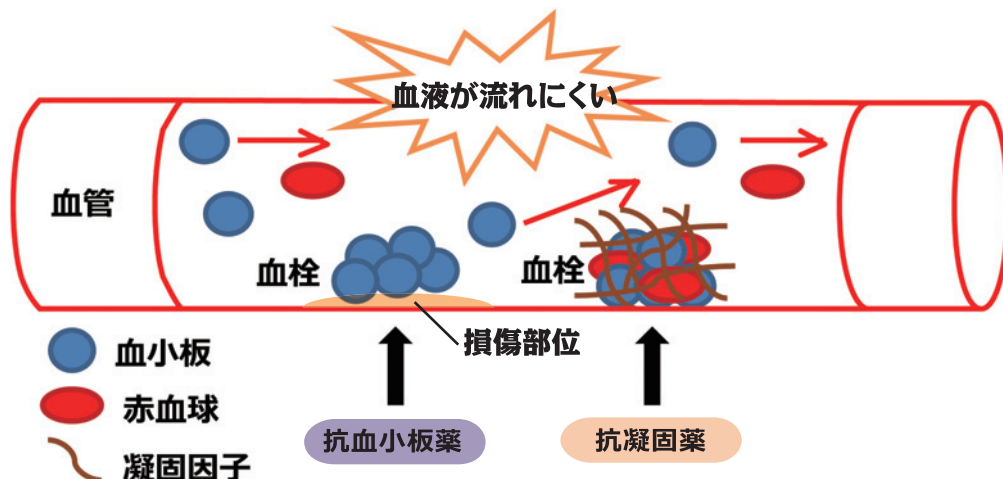
赤く見えているドーナツ状の心筋。
時計で言うと6時の部位に血流低下を認める所見。

最新機材を使って、専門医が検査・治療にあたります。
お気軽にご相談ください。

薬 剤 部

抗血栓薬のお話

抗血栓薬、いわゆる血液をサラサラにする飲み薬には大きく分けて抗血小板薬・抗凝固薬の2種類があります。この2種類のお薬は、血栓の種類によって使い分けられています。



血栓をできにくくする薬

	抗血栓薬	
	抗血小板薬	抗凝固薬
お薬の作用	血小板の凝集を抑えて血栓の形成を抑制します	血液の凝固因子の働きを抑えて血栓の形成を抑制します
お薬が効く血栓の種類	血流の流れが速い動脈にできる血栓	血流の流れが遅い静脈にできる血栓
お薬が使われる代表的な疾患	心筋梗塞 狭心症 脳梗塞	心房細動 深部静脈血栓症 肺血栓塞栓症
代表的なお薬	バイアスピリン エフィエント プラビックス プレタール パナルジン	ワーファリン エリキュース イグザレルト リクシアナ プラザキサ

抗血栓薬に関するQ&A.....

Q 食品との飲み合わせは大丈夫ですか？

A ワーファリンは、ビタミンKの働きを抑えて 血管内で血液が固まるのを防ぐお薬ですので、ビタミンKを多く含む食品を摂取するとその効果が薄れてしまいます。そのため、納豆・クロレラ・青汁などビタミンKを多く含む食品の摂取は避けてください。それ以外のお薬に関しては、ビタミンKとの飲み合わせは問題ありません。



プレタールは、グレープフルーツジュースと一緒に飲むと、肝臓での分解を阻害されるため、血中濃度が上昇し、副作用が出やすくなるおそれがあります。



Q 日常生活で気を付けることはありますか？

A 抗血栓薬を服用中の方は、血が止まりにくくなったり、鼻や歯茎などから出血が起きたりすることがあります。出血が気になる場合は主治医にお伝えしてください。また、日常から出血を避けるために、やわらかめの歯ブラシで歯磨きをする、鼻は強くかまないなどを心がけてください。



Q 手術や検査は受ける時はお薬を中止すればいいですか？

A 抗血栓薬を服用していると、手術や内視鏡検査などの際に血が止まりにくくなる場合があるため、抗血栓薬を中止することがあります。しかし、心臓疾患や脳血管障害などの治療に必要なお薬であり、お薬の種類によって中止する期間も違いますので、勝手に中止するのではなく必ず主治医の指示を受けるようにして下さい。

中央臨床検査部

あなたの”心臓の元気度”を血液検査で知ろう

心不全 普段の生活の中でこんな症状があったら、心臓からのSOSかもしれません。

- ・動悸や息切れがおおくなった
- ・足がむくむ(特にスネや足の甲)
- ・食欲不振が続いている
- ・少しの歩行や運動で疲れやすくなった
- ・夜中にトイレによく起きるようになった
- ・咳やタンがよく出る、夜中に息苦しくなる



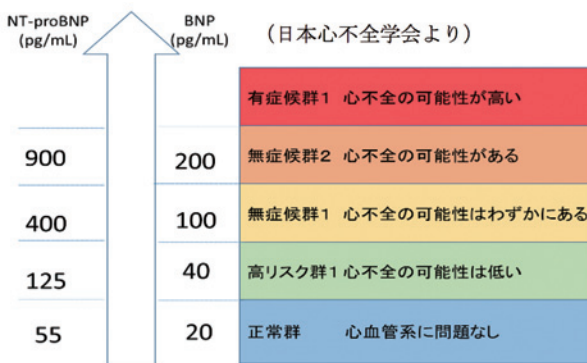
心不全とは、病名ではなく心臓のポンプとしての機能が低下して全身の臓器が必要とする血液を十分に供給できなくなった状態のことです。心不全の早期発見と治療のために、BNPの測定をしましょう。BNPは心臓にどれくらいの負担がかかっているか数値で把握することができます。

BNP (脳性ナトリウム利尿ペプチド) とは何でしょう？

BNPは心臓(特に心室)から分泌されるホルモンで、血圧を低下させ利尿を促し、さらには心臓の肥大や線維化を抑えるという心臓を守る(心保護)作用があります。心臓の機能が低下して心臓への負担が大きいほど多く分泌され、数値が高くなります。

BNPによく似たNT-ProBNPとはなんですか？

血清で測定可能であるため検診で測定される機会が多くなった検査項目です。BNPと同様に心不全の診断補助に用いられます。前駆体ホルモンProBNPが分解されて生じるホルモンで、1:1の割合でBNPと共に血中に放出されますが、心不全を除外できる検査値がBNPで100pg/ml以下、NT-ProBNPでは400pg/ml以下とカットオフ値に違いがあるので注意が必要です。



近年、BNPの濃度に影響を与える薬剤がふえており、心不全の治療効果を知るためにはNT-ProBNPの測定が有用になるといわれています。

しかし、BNP検査だけで心臓病の全てが分かるわけではありません。心不全の原因となる病気の診断には、別の血液検査、心電図検査、レントゲン検査、心臓超音波検査などが必要です。

●西和医療センター便り●

地域住民公開講座を開催しました。



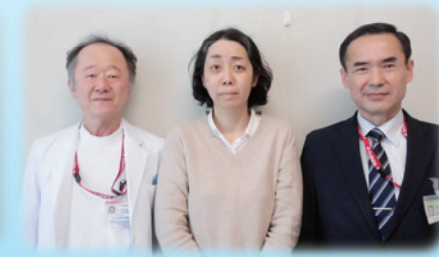
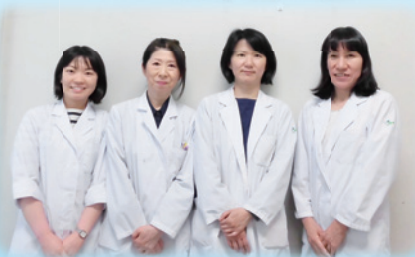
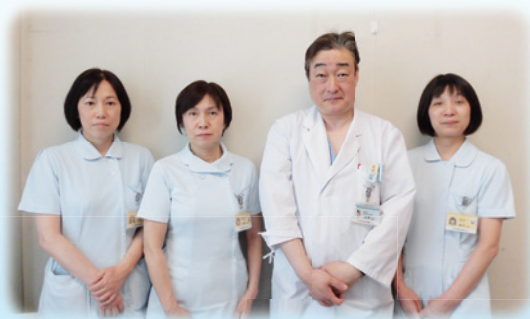
2月7日(木)香芝市総合福祉センターにおいて
「血管にまつわる病気の予防と早期発見」をテーマに公開講座を行いました。
120名の参加を頂き、講座の後にも多くの質問がありました。

3月6日、今年2回目の病院ボランティア・職員交流会を開催しました。



ボランティアの方のご意見が、道路の白線の補修や改善に繋がっています。

「令和元年」患者支援センターの新メンバーです。 地域の医療関係者と連携し患者さんに安心をお届けします。



●公開講座案内●

地域の方対象 公開講座

地域住民公開講座

令和元年5月30日(木)

14:00~15:30

会場:王寺町地域交流センター

リーベルホール(王寺町久度2丁目2-1)

講演テーマ・講師

「やさしい緑内障 緑内障とうまくつきあうために」

西和医療センター

眼科部長 岡本全弘

「国民の8人にひとりが慢性腎臓病! あなたの腎臓を守るためにできること」

西和医療センター

腎臓内科部長 森本勝彦



医療職の方 対象の講座

地域医療連携講座(当院にて)

令和元年5月16日(木)

消化器外科 上野部長

「急性腹症」

令和元年6月27日(木)

整形外科 寺西部長

「非特異性腰痛と診断しがちな病態」

令和元年7月18日(木)

呼吸器内科 杉村部長

「気管支喘息の治療と管理」



*変更の可能性もあります。

詳細はお問い合わせ下さい。

<当院へのアクセス>



地域医療支援病院として、地域と力を合わせて、これまで以上に地域包括ケア・在宅医療の推進にも力をいれて取り組んでいきたいと思っています。

「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しています。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。

住民の皆様に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしています。詳細は地域医療連携室へお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和元年5月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター ファミリー編集委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354

